◎	確認重点項目
	確認項目

パス-全母乳確立後から混合栄養を経て完全人工栄養

時期			妊娠期				産後								
							入院			退院後					
			初期	中期	後期	分娩第4期	分娩後1日	4日～5日	退院時	30日	60日	89日	90日	移行後1週間	100日
母親とのタッチポイント（移行計画・意思決定）			告知	栄養方法選択肢提示 意思決定・移行計画立案	栄養方法確認	早期母子接触 早期授乳 確認			栄養方法・計画調整	栄養方法・計画調整 人工栄養導入時期の相談	栄養方法・計画調整 人工栄養導入時期確定	移行日・移行方法確認	移行日	移行後方針確認	リフレクション
											重点支援機関（直母と人工栄養との調整、段階的な乳汁産生抑制）				
乳汁分泌状況						母　乳							乳汁抑制イメージ	人工栄養	
母乳						直母	直母	直母	直母	直母	搾母乳哺乳びん授乳導入	直母		なし	なし
人工栄養											人工栄養導入	人工栄養	人工栄養	完全人工栄養	
母親への直接的支援 児・授乳関連	支援・ケアポイント			母乳育児への準備 （10のステップ 3）		・母乳育児への支援 （10のステップ4）	・母乳育児継続 への支援 （10のステップ5-9）		・母乳育児継続 への支援 （10のステップ10）	・人工栄養導入に向けた支援 ・びん哺乳への支援	・乳汁産生抑制への支援 ・直母と人工栄養の回数調整	・移行日に向けた支援 （緊急時の連絡先の説明を含む）		完全人工栄養継続への支援	
	毎確認項目 （重点部分は◎）	直母状態				◎	◎	◎	◎	◎	◎				
		びん哺乳状態									◎	◎			
		児の泣きへの対応									◎		◎	◎	
		体重増加・排泄状態							◎	◎	◎	◎	◎	◎	
母親への直接的支援 乳房関連	支援・ケアポイント			母乳育児への準備 （10のステップ 3）			・乳汁分泌促進 への支援	・乳房トラブル 防止への支援		・乳汁増加に伴う トラブル防止への支援	・乳汁産生抑制のセルフケア ・トラブル防止への支援			乳汁産生抑制への支援	
	毎確認項目 （重点部分は◎）	直母回数							◎						
		乳汁分泌状態							◎		◎	◎	◎	◎	
		乳房状態							◎		◎	◎	◎	◎	
		セルフケア（分泌促進）					◎	◎	◎	◎					
		セルフケア（分泌抑制）									◎	◎	◎	◎	
母親への心理的支援 （不安・恐怖・葛藤・罪悪感・母乳への想い）	傾聴・共感 葛藤状況への共感		・児への感染、恐怖 ・児への罪悪感	・栄養方法選択 への葛藤と不安	・栄養方法選択 への葛藤と不安			・全母乳栄養への 不安・心配	・退院後の授乳 への不安	・母乳授乳の状況による （不安・満足感）	・移行できるか不安 ・移行に向けての葛藤	・完全人工栄養ができるか不安 ・母乳継続できない罪悪感 ・母乳育児終了のさみしさ		・哺乳拒否への不安・焦り ・児の泣き等による葛藤 ・喪失感Vs満足感の複雑な感情	・児への感染、発達への不安
家族支援	夫婦・家族間調整支援		・夫、家族の理解の確認	・母乳育児への準備 （10のステップ 3） ・キャリア情報共有者 の把握 ・妊婦健診同行の声掛け （本人に同意・確認））					・退院後の家族支援 の確認	・泣きへの対応、 抱っこの仕方 ・直母以外でサポート できる範囲の説明	・哺乳びん授乳方法 ・児のなだめ方、あやし方の説明	・移行日前後の 授乳・育児への説明 ・葛藤や不安等の 母親の感情への共感		・葛藤や不安等の母親の感情の共感 ・授乳、育児へのサポート体制への協力	
支援者間の連携調整 （関係する支援者間引継ぎ）	連携内容 （経過を 正確に確実に連携）	HTLV-1抗体検査結果の共有範囲													
		意思決定状況・方針の共有													
		母親の心理的状況			連携	連携									
		連携先施設の情報													
		分娩時の状況								連携				連携	
		児の哺乳状態（直母）													
		授乳状態（乳汁分泌状態、直母頻度等）													
		乳房の状態とケア（トラブルとセルフケア状態等）													
		休日・夜間も含めた支援場所と体制													
		退院後の母親の生活・育児環境													
		家族およびその他の支援体制													
		緊急時（移行日等）の連絡先（施設・担当者）													
		児のフォローアップ場所													
想定される施設内外の 連携対象機関・職種	施設内：他職種間、他部署間		産婦人科、血液内科/脳神経内科等のHTLV-1専門診療科、医師・助産師・看護師			分娩室（担当助産師）、産褥棟（医師、助産師、看護師）				産婦人科・乳房外来（医師、助産師、看護師）				HTLV-1専門診療科等	
	施設外：他機関、地域支援機関		他機関（里帰り先医療機関など）、HTLV-1専門医療機関			里帰り医療機関				産後ケア施設、助産院（訪問助産師など） 里帰りから戻りフォローする医療機関、地域の助産院（訪問助産師）、保健センター等の保健師など				乳幼児健診担当小児科	